

あ と が き

第3号・第4号ともにすぐれた研究論文・観察記録が集まり、なんとか体裁をととのえてまいりましたが、第5号ともなると、いったいどうなることかと心配でもありました。

熱心な会員からは「今後の発表論文には、英文の要約をつけることにせよ。」との要望もあり、その旨各会員にお願いをしてみました。理想と現実には、まだ大きな落差があるようで、残念ながら一編の応募もありませんでした。しかし、これができなかったからといって誰をなじることもできません。もうひとつの大きな目標である「定時定点調査」のめざすところと実際の結果についても同じようなことがいえるからです。また、これを印刷費用の方から見ても大きな矛盾をかかえています。100ページを大きく超える大冊を予算の範囲内で出すことができるのは、好意ある印刷所の犠牲的奉仕によるところが大きいです。

したがって、今後実際に英文化をやろうとするならば、概発表の論文の何編かをピックアップし、新しい出版企画として新しい予算をたてたうえで実施すべきことだと思います。そして、なによりもまず会員各自が、その気になって調査活動にはげみ、または英文原稿をまとめるよう努力すべきことだと思います。

皆さんの奮起に期待しながら、1980年開催予定のIWRBの国際会議までには、そういう資料をぜひ出したいものだと思います。(本)



日本白鳥の会会報

日本の白鳥 (第5号)

発行者 会長 家田三郎
発行所 新潟市川端町2丁目9番地
新潟県林業会館 県公連気付
日本白鳥の会
発行日 昭和53年8月31日
編集者 事務局長 本田清
TEL 0252(24)6073(直通)
振替口座 新潟3796
指定銀行 新潟市第四銀行県庁支店
普通預金口座 40519-8
日本白鳥の会
(会員領布) 共1,000円

印刷 榑東新印刷